

町になって初めてのゲートボール大会

## クリーンアップ作戦を展開 工業団地内の美化に努める

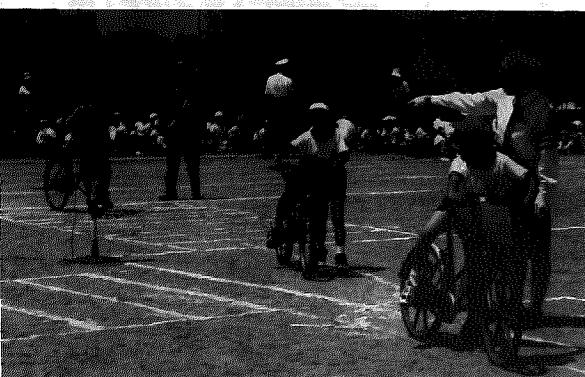
このたび、木津工業団地連絡協議会（塚田正幸代表）では、団地内の各社が協力し、クリーンアップ作戦を実施しました。

地域住民の工業団地内の汚れを指摘する声から取り組まれた今事業は今年で2回目。5月20日に開催の第1回運営委員会で、期間を6月16日までと定めて各社の責任のもと取り組まれました。

（株）TNB工機（代表取締役 田辺博）でも、6月6日に下水溝の清掃を実施。このような取り組みに対しては、環境美化の面で必要だが、取組方法については各社から何名か出し合い、日を定めて実施した方が効率的で良いのではという意見も聞かれました。



環境美化として取り組まれた下水溝の清掃作業



止まってしっかり後の確認

## 3年目の地籍調査事業 横越上地区で説明会

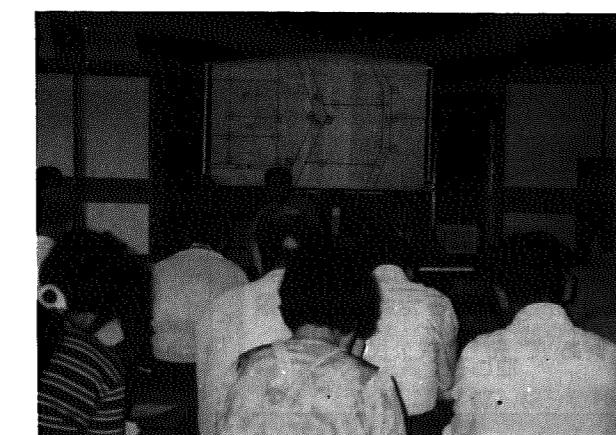
町では国の助成を受けて、「土地の戸籍調べ」とも言われている地籍調査事業を平成7年度より取り組んでいます。

本年度は横越上地区の一部を調査するため、6月22日に横越上集落開発センターで地権者説明会が開催されました。

土地の権利に関することだけに、現地立会いの方法等を詳しく説明。参加者からは、地積更正後の課税はどうなるのか等の質問がだされました。

この事業は、皆さんの土地の境界や面積を確認し、所有者を保護するものです。

地籍調査にご理解とご協力をお願いします。



横越上地区での地権者説明会

## 爽やかな新緑の中 健康と親睦の輪を深める

6月5日、二本木ゲートボール場で横越町ゲートボール協会と新潟医療生協横越総支部共催の「第1回横越町長杯争奪ゲートボール大会・第10回新潟医療生協横越総支部ゲートボール大会」が開催されました。

町になってから初めての今大会は、村の時より数えて18回目。爽やかな新緑の中、町内6チームの総勢40名により、日頃の成果を発揮した試合が繰り広げられ、参加者たちは健康と親睦の輪を深め合いました。

結果は、優勝 二本木A、準優勝 二本木B、3位 沢海陽和、4位 木津、5位 喜楽会、6位 横越となり、上位4チームは、7月14日に亀田町市民グラウンドで開催の「第11回交通安全協会长争奪交通安全ゲートボール大会」へ出場します。



特別講演するミッシェル・マンソンさん

## 地球規模の国際人をめざす ～よこごし国際交流協会総会開催～

6月1日、中央公民館で「よこごし国際交流協会」の平成9年度総会が行われました。田村泰一会長から「地球規模的な国際人になることが大切」と挨拶があったのに続いて、昨年度の事業・会計報告、今年度の事業計画・予算案の説明がありました。今年は、ホームステイ受入れや日本のお正月体験、コンサートなどが予定されています。

その後、ミッシェル・マンソンさんの特別講演があり、食事時間の長さや休暇の過ごし方など日本とフランスの違い、また、新潟には個性のある地域が多いこと、ワインと同じように新潟には色々な味の酒があることなど、共通点について語っていました。



水防工法作業を行う消防団員の方々

## 水害をくい止める 本番さながらの水防訓練実施

梅雨時や夏の豪雨による出水に備え6月1日、阿賀野川水防連絡会下流ブロックの主催による水防訓練が、豊栄市高森地先の阿賀野川河川敷で開催されました。

建設省阿賀野川工事事務所と新潟県土木事務所の関係者が見守る中、新潟市・豊栄市・亀田町・横越町の合同訓練に175名の消防団員が参加。町からは、佐藤助役をはじめ、田村消防団長以下37名が参加しました。

新潟市の土木部長より「最近下越ブロックにおいて大きな被害は無いが、蒲原沢の土石流災害の例もあるので気を引き締めて取り組んでもらいたい」と挨拶があり、団員たちは汗ばむ天候の中、2時間にわたって水防工法作業を実施し、いざという時に備えました。



我が国の財政の現状と課題について講演する野呂所長

## 関東財務局主催 ふれあいウィーク講演会

関東財務局では毎年、6月1日から1週間をふれあいウィークとして、県内各地でキャンペーンを行っています。

横越町では6月3日、総合体育馆で「関東財務局ふれあいウィーク講演会」を開催。浅見町長の挨拶の後、関東財務局新潟財務事務所の野呂忠幸所長より「我が国の財政の現状と課題」というテーマで講演がありました。

最初に新潟財務事務所の仕事と地域社会の関わりについて、次に財政を考えるということで、国の財政の現状と問題点や財政構造改革について講演があり、参加された町関係者65名は熱心に聞き入っていました。



浅見町長による歓迎

## 10月1日の業務開始にむけ 亀田町消防署横越町分署の安全祈願祭

6月17日、「亀田町消防署横越町分署新築工事」の安全祈願祭が実施されました。

安全祈願祭には、浅見町長、金川議長をはじめ、亀田町消防署長、地権者のみなさんほか工事関係者が参列し、工事の安全を祈りました。

同施設は、鉄骨一部2階建、建設延面積673.59平方メートルで、工期を9月27日までとし総額約1億6千万円をかけ建設されます。

10月の業務開始から19名の消防署員が配置され、火災等各種災害から町民の生命・財産等を守り、安心して生活できるよう全力を尽くされます。